

# こどもの権利に関する条例（仮称）制定に向けた 意見聴取結果【こども県政モニター】

令和 6 年 11 月 20 日

富山県厚生部 こども家庭室 こども政策課

## 1 意見聴取実施期間

令和6年10月26日～11月4日

## 2 意見聴取方法

インターネット上の回答フォームより回答

## 3 対象者及び回答者数

対象者 : こども県政モニター（公募に応じた小学5年～高校生 計54名）

回答者数 : 35名

## 4 設問内容

- ・ 回答者属性
- ・ こどもの権利擁護、こどもの意見の尊重等に関する意識

# 回答結果（こども県政モニター）

## 1 あなたの学年を教えてください。

設問	回答者数	回答割合
小学5～6年生	18名	51.4%
中学生	10名	28.6%
高校生	7名	20.0%

## 2 あなたは、自分のことを大事にしていますか。

設問	回答者数	回答割
とても思う	16名	45.7%
すこし思う	14名	40.0%
あまり思わない	4名	11.4%
まったく思わない	1名	2.9%
わからない	0名	0%

## 回答結果（こども県政モニター）

3 あなたは、まわりの人に自分のことを大事にされていると思いますか。

設問	回答者数	回答割合
とても思う	18名	51.4%
すこし思う	10名	28.6%
あまり思わない	5名	14.3%
まったく思わない	1名	2.9%
わからない	1名	2.9%

4 「あなたにとっていちばんよいことはなにか」を考えてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	27名	77.1%
いない	1名	2.9%
わからない	7名	20.0%

# 回答結果（こども県政モニター）

5 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	26名	74.3%
きょうだい	7名	20.0%
親戚	4名	11.4%
ともだち	12名	34.3%
学校の先生	10名	28.6%
スクールカウンセラー	0名	0%
放課後児童クラブの先生	1名	2.9%
塾や習いごとの先生	5名	14.3%
そのほかの相談する場所	0名	0%
電話相談	0名	0%
その他	0名	0%

## 回答結果（こども県政モニター）

- 6 あなたは、あなたの気持ちや意見を聴いてもらって嬉しかったことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
よくある	17名	48.6%
たまにある	15名	42.9%
あまりない	1名	2.9%
ほとんどない	0名	0%
わからない	2名	5.7%

# 回答結果（こども県政モニター）

7 それは誰に聞いてもらったときですか。当てはまる人を全て選んでください。  
（複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	27名	77.1%
きょうだい	8名	22.9%
親戚	5名	14.3%
ともだち	17名	48.6%
学校の先生	12名	34.3%
スクールカウンセラー	0名	0%
放課後児童クラブの先生	3名	8.6%
塾や習いごとの先生	4名	11.4%
そのほかの相談する場所	0名	0%
電話相談	0名	0%
その他	0名	0%

## 回答結果（こども県政モニター）

8 あなたが困ったときに助けてくれる人はいますか。

設問	回答者数	回答割合
いる	29名	82.9%
わからない	6名	17.1%

9 それは誰ですか。当てはまる人を全て選んでください。（複数選択）

設問	回答者数	回答割合
一緒に住んでいる家族	26名	74.3%
きょうだい	12名	34.3%
親戚	5名	14.3%
ともだち	21名	60.0%
学校の先生	9名	25.7%
スクールカウンセラー	1名	2.9%
放課後児童クラブの先生	0名	0%
塾や習いごとの先生	3名	8.6%
そのほかの相談する場所	0名	0%
電話相談	0名	0%
その他	0名	0%

# 回答結果（こども県政モニター）

## 10 あなたが悩みを相談するときに大事なことはなんだと思いますか。 （複数選択可）

設問	回答者数	回答割合
自分が相談したことを誰にも知られない	16名	45.7%
自分の意見を否定されない	14名	40.0%
みんなと一緒に考えてくれる	11名	31.4%
しっかりと話を聴いてくれる	26名	74.3%
その他	3名	8.6%

（その他の回答内容）

- 自分のペースで話を聞いてもらえる、「うんうん」など、しっかりと聴いてくれていることを示してくれる
- 悩みを相談する相手（2名）

## 回答結果（こども県政モニター）

- 11 周りの大人だけでなく、ひろく世の中の人みんなに伝えたいことや、知ってほしいことはありますか。

設問	回答者数	回答割合
ある	11名	31.4%
ない	15名	42.9%
わからない	9名	25.7%

# 回答結果（こども県政モニター）

## 12 それは何ですか。（自由記載）

権利擁護に関するもの (3件)	<p>・大人はいつも正しい（正義の）行動をとる事を私達に求める。もちろん、わざと悪意のある行動を取るつもりは無い。でも、その要求がすごく窮屈で息苦しくなる。</p>
	<p>・愛の鞭と言う大義名分で怒ったときに殴る蹴るだったり、机を叩いて威圧してくるのは極めて不愉快。また、「稼いでいないから政治に参加するな」と言う理論も大人でも稼いでいない人稼げない人もいる中で自分たちだけ除外されるのは不愉快。</p>
	<p>・しつこく子どもに何でも聞かないでほしいしあまり怒らないでほしい。子どもの発想力は大人よりもすごく特に不登校は自由に柔らかく考えられるので、たくさん使ってほしい。学校に行ってる子も学校に行っていない子もふつうなのだとすることを知ってほしい</p>
意見の尊重に関するもの (2件)	<p>・大人が忙しそうにしていると話したくても話せない</p>
	<p>・自分の意思をはっきりもつことは重要だと思う。</p>
その他 (6件)	<p>・平和について</p>
	<p>・障がいがあってもがんばっているひとがいる</p>
	<p>・学校の現状</p>
	<p>・ぼくの住んでいるところのいいところなど</p>
	<p>・英検に合格したこと</p>
	<p>・無回答</p>

# 回答結果（こども県政モニター）

13 大人が中心だった社会から「こどもまんなか社会」（すべてのこどもや若者が心も身体も幸せに生活できることを常に考える社会）に変えていくためには、何が大切だと思いますか。（自由記載）

権利擁護に関するもの（8件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもいやり（3件）</li> <li>・「大人が偉くて子供は従う」というような、上下が無い大人と子供の関係になる事が大切だと思う。大人と子供が本音で語れる関係。子供が発言した時は、発言の内容だけでなく、発言に至った背景も考えて聞いて欲しい。</li> <li>・心、体のケアをしてくれること。</li> <li>・子供の思うことを代弁して周りの大人に伝える大人</li> <li>・周囲の大人がしっかりと考えられること、自分がまんなかと思うのではなく助け合うこと。</li> <li>・子供の本音を安心して言える場所や機会があることが大切だと思います。</li> </ul>
意見の尊重に関するもの（17件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で、先生が話も聞かずに怒ることがあるので、話を聞いてくれることが大切だと思う。</li> <li>・自分に向き合ってくれること</li> <li>・私たちが、社会に意見を言う場所が必要だと思います。</li> <li>・平等な立場で様々な物事に対して意見を言える場所をつくっていく方が大切であり、急務だと思います。</li> <li>・学校で、先生が話も聞かずに怒ることがあるので、話を聞いてくれることが大切だと思う</li> <li>・子供の意見を定期的に聞き、取り入れていくこと。子供の話を一人の人として、最後まできちんと聞くこと。</li> <li>・若者の話を大人が聞く</li> <li>・大人が子供の意見を聞くこと。</li> <li>・いそがしくてもこどもの気持ちをちゃんとさいてほしい</li> <li>・子ども一人一人の意見を大切に</li> <li>・子どもの意見も取り入れる</li> <li>・子供の意見を聞きそれを他の大人に伝えられる大人</li> <li>・大人だけで決めるのではなく、子どもと決める</li> <li>・人の意見を否定せずに聞くこと</li> <li>・こどもの意見を未熟だと完全に無視するのではなく、その意見に耳を傾けそれに対する大人の意見を述べ、子どもと大人でその意見に関する相互理解をとること。</li> <li>・子供の話をしっかり聞くこと</li> <li>・大人だけでなく、子どもの考えをさくこと</li> </ul>
こどもの社会参加の促進に関するもの（1件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの社会参画</li> </ul>
その他（9件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変えなくとはいけないルールを変える。</li> <li>・分かりません（2件）</li> <li>・大人の影響は大きいので、学校の先生、会社の経営者、政治家が子供の見本になるような人であること。</li> <li>・経済を回す。子供達のためにお金が使われること</li> <li>・発信していくこと</li> <li>・無回答（3件）</li> </ul>

# 回答結果（こども県政モニター）

14 自分らしく幸せに生きることを「ウェルビーイング」といいます。

「ウェルビーイング」を高めるために、人や社会とのつながりのなかで、あなたが大切にしたいことは何ですか。

（自由記載）

権利擁護に関するもの（7件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差別をせず、国が違って宗教が違って色々な人と関わりを持つ</li> <li>・思いやりをもつこと。</li> <li>・多様性</li> <li>・人のことをかんがえる</li> <li>・自分を大切にすること。周りの人を大切に思うこと。</li> <li>・自分のことを大事にして、他人に左右されず、尊重し合って生きること。</li> <li>・人が取り組んでいることに対して、悪くいわないようにする。</li> </ul>
意見の尊重に関するもの（4件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達や、後輩の意見をなるべく尊重する</li> <li>・お互いを認め合う雰囲気大切に、地域内の結びつきを強めていきたいです。</li> <li>・自分の意見も主張するが、他者の意見も聞く。理解を示す。</li> <li>・周りの人を思いやりながらも、自分の意見を殺さずに言うこと。</li> </ul>
こどもの社会参加の促進（7件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなと遊ぶこと。遊んでいるなかで、みんなのことをわかるようになるから。</li> <li>・コミュニケーション</li> <li>・社会のことについて興味を持つ</li> <li>・会話</li> <li>・辛い時、自分が孤独だと思いたまえないこと。後悔をしないために常に挑戦し続けること。</li> <li>・自分の意見をみんなに主張する</li> <li>・自分がしたいこと、したくないことが自分自身で理解できていること。</li> </ul>
居場所づくり（2件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の心、気持ちを一人ぼっちにしないために好きなことを大事にする。</li> <li>・自分の役割を見つけること。</li> </ul>
その他（15件）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わるいことに目を背けないこと</li> <li>・自己肯定感</li> <li>・ネット社会</li> <li>・自分の考えを、もつ。</li> <li>・自分の考えをしっかりと持ち、大人と対等な立場にたつ。</li> <li>・人と違って当たり前なんだから、馬鹿にする人側が多数派であっても馬鹿にする人の意見に流されないこと。</li> <li>・自分の意見を否定しない</li> <li>・金（2件）</li> <li>・自分のことばかりで威張っている大人にならないこと。</li> <li>・自分の考えや気持ちをみんなに伝えること</li> <li>・わからない</li> <li>・無回答（3件）</li> </ul>

## まとめ（こども県政モニター）

- 1 自分のことを大事している割合（とても：45.7%、すこし：40.0%）や自分のことを大事にされていると感じている割合（とても：51.4%、すこし28.6%）は高かった。
- 2 自分の意見や気持ちを聞いてもらってうれしかった経験がある割合も高かった。（よくある：48.6%、たまに：42.9%）
- 3 こどもまんなか社会に変えていくために大切なこととして、権利擁護や意見の尊重に関する意見が多かった。
- 4 ウェルビーイングを高めるために大切なこととして、意見の尊重、権利擁護及び社会参加の促進に関する意見が多かった。

- 
- ・第4条で「自分の気持ちや考えを自由に表明することができ、尊重されること」をはじめ「こどもにとって大切な権利」を規定
  - ・第16条で「県は、こどもと他のこども等との交流の機会の提供、その他こどもの社会参加を促進できるよう、必要な環境の整備を図ります。」と規定